



「信なくば立たず」 —ねぎた市政の基本的政治姿勢

新年明けましておめでとうございます。明るい良い年になることを祈ります。

ねぎた市政は、15年目を迎えています。この間、次に掲げる基本的政治姿勢にて碧南市を運営してきました。一言でいえば、「信なくば立たず」ということわざを中心に据えながらリーダーシップ構築に努めてきました。

①あらゆる情報、あらゆる意見を把握し、常に適切な判断ができるように努める

②組織並びに組織員の存在目的を常に明確にする（C・S—市民満足度とC・P—コストパフォーマンスの最大化）

③常に市の財源増加に意識を持つ企業誘致、改善提案による財源捻出ふるさと応援寄附の獲得など）

④表現の仕方は工夫しても誰に対してもウソは言わない（信なくば立たず）

⑤あらゆる場面で、法律はもとより人倫道徳に反することは行わない（天網恢恢疎にして漏らさず）

⑥大枠は指示するが、細かいことは、できるだけ口を出さないようにしている

⑦マイナス的な発想や発言は、可能な限り行わないように努めている
⑧市民としてのアイデンティティや誇りがもてるように、市出身の偉人、市ゆかりの有名人、市の優位な事物などについて、挨拶や文章などで常に発信している

⑨月に3本の文章、市民対象に配布している広報へきなりに「C・Sコラム」、市内外を対象とするホームページに「C・Sメッセージ」、職員を対象とする「C・Sコメント」を書いている。碧南の偉人や特色についてのYouTube動画の発信（48本作成、再生回数総計約30万回）

⑩市内6地区で、C・S地区ミーティングを毎年開催している

⑪市内8ヶ所で、高齢者教室を毎年開催し、市長が「市政のあれこれ」を講話している
⑫各種団体の総会などには積極的に参加して、各団体の意見や要望を聴いている

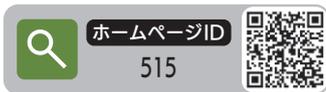
その結果、市政アンケート結果でねぎた市政スタートの平成20年度と令和3年度の比較すると、大半の項目において満足度（「満足」「やや満足」「普通」と回答した割合）が大幅に上昇しました（住み心地は「住みやすい」「どちらかと言えば住みやすい」と回答した割合）。

▼市政アンケート結果

（平成20年度と令和3年度の比較）

分野	令和3年度	増加率
産業振興	64.0%	24.9%増
保健・医療	73.5%	14.9%増
福祉	71.4%	14.4%増
芸術・文化	67.5%	10.7%増
スポーツ	66.0%	9.9%増
防災対策	67.5%	9.3%増
義務教育	62.1%	8.8%増
幼稚園・保育園	55.9%	4.9%増
公園	74.4%	4.1%増
住み心地	85.5%	4.3%増

▼C・Sメッセージ



▼C・S動画ギャラリー



衣浦東部広域連合NEWS

問 衣浦東部広域連合事務局総務課総務係 ☎63-0131

11月21日に令和4年第2回衣浦東部広域連合議会臨時会が開催されました。議会では、監査委員（議員選出）の選任についての人事案件が同意され、衣浦東部広域連合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例についての議案が可決されました。

▼今回選出の衣浦東部広域連合議会議員（議席番号順、敬称略）

知立市選出議員…中島清志、杉浦弘一、川合正彦

▼同意された人事

監査委員（議選）…中島清志